

中期経営計画「進化2025」

近年の地球温暖化やデジタル技術の急速な進歩により、今後、高速道路に求められる機能や役割が大きく変化していくと考えられます。当社グループは、これらの経営環境の変化に柔軟に対応する「進化」を遂げることで、社会から求められる役割や使命を果たしていきたいと考えています。本中期経営計画では、将来のありたい姿として5つのビジョンを示した上で、その実現のため重点施策を策定し「進化2025」と題して、今後5カ年において当社グループが取り組むべき計画を取りまとめました。



進化2025の詳細はこちら

NEXCO西日本 進化2025

策定の背景

経営環境の変化	
高速道路 <ul style="list-style-type: none"> ● 高速道路の老朽化の進行 ● 自然災害の激甚化・頻発化 ● CASE※1・MaaS※2の進展 ● 自動運転技術の向上・発展 ● 次世代自動車の普及 等 	社会 <ul style="list-style-type: none"> ● 5G※3大容量通信サービスの開始 ● AI※4やICT※5等の技術革新の進展 ● 少子高齢化の進行 ● ポストコロナ社会の新しい生活様式の定着 ● SDGs※6の取り組み 等

※1 Connected (コネクテッド)・Autonomous (自動化)・Shared&Service (シェアリング&サービス)・Electric (電動化)
 ※2 Mobility as a Service (サービスとしての「移動」) ※3 第5世代移動通信システム
 ※4 Artificial intelligence (人工知能) ※5 Information and Communication Technology (情報通信技術)
 ※6 Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

5つのビジョンと重点施策

01 高速道路の安全・安心をいつまでも守り抜く	重点施策	点検補修の進化	大規模更新・大規模修繕の推進	交通安全対策の進化			
02 多発する自然災害から地域と暮らしを守り抜く	重点施策	ネットワークの進化 ～ミッシングリンクの解消等～	ネットワークの強化 ～暫定2車線区間の4車線化～	高速道路の強靱化 ～耐震性の向上～	災害対応力の強化		
03 新しいモビリティ社会に向けて高速道路を進化させる	重点施策	高速道路機能の進化	物流支援 ～休憩施設の充実～	料金所のキャッシュレス化・タッチレス化	道路情報提供の高度化	通信ネットワークの進化	
04 高速道路の顧客体験価値を高める	重点施策	新しい価値を提供するSA・PAの進化					
05 持続的に進化する企業を目指す	重点施策	高速道路を活用した地域貢献	社員が活躍できる環境づくり	DX (デジタルトランスフォーメーション) の推進	環境に関する取り組みの推進 ～脱炭素社会に向けて～	海外事業の発展	SDGs達成への貢献

NEXCO西日本グループレポート2021

特集

ステークホルダーとともに

より広い社会、未来への働きかけ

コーポレート・ガバナンス

データ集